追加 5 講　“it=それ” ではない使い方

Step 1

1 適切なものを選択肢から選びなさい。

(1) How long _____ take to get to the library?

ア do you　イ does it　ウ are you　エ is it

(2) How far _____ from your house to the station?

ア do you　イ does it　ウ are you　エ is it

(3) _____ is it today? — It’s October 17th.

ア What date　イ What day　ウ How long　エ How far

(4) Hey, Mike! How _____ going?

ア do you　イ does it　ウ has it　エ is it

(5) It _____ a long time since we last sang together.

ア has been　イ have been　ウ is being　エ was being

※動画には，(1)の解答・解説と「文法講義」があります。

Step 2

2 次の英文を和訳しなさい。

(1) It is easy for dogs to keep running for an hour.

(2) How cold it is!

(3) What day is it today?

(4) It has been snowing for two hours.

(5) How long does it take to get to school?

※動画には，(1)の解答・解説と「文法の復習」があります。

Step 3

3 次の日本文に合う英文になるように語句を並べ替えなさい。

(1) その理由を説明することは難しいです。
It (difficult / to / is / explain) the reason.

【大阪　改】

(2) どうぞ，あなたの番です。
Go ahead, (turn / is / your / it).

(3) 昨夜から雨が降っています。
It (been / since / raining / has) last night.

(4) その子供たちが公園で遊ぶのを見ることは，楽しいです。
It (the children / is / it / to / fun / watch / play) in the park.

(5) 7 月に雪が降ればいいのに。
I wish (July / snow / in / would / it).

※動画には，(1)の解答・解説があります。

〈 ***Note*** 〉

追加 5 講　“it=それ” ではない使い方

Step 1

1 (1) イ　(2) エ　(3) ア　(4) エ　(5) ア

≪解説≫

(1) How long does it take to ～? は「～するのにどれくらい時間がかかりますか」という意味の定型表現。get to the library は「図書館に到着する」。主語は**時間の it**。

(2) How far is it from A to B? は「A から B までどのくらいの距離がありますか」という意味の定型表現。「あなたの家から駅まで」の距離をたずねている。主語は**距離の it**。

(3) It's October 17th.「10 月 17 日です」とあるので，日付をたずねているとわかる。What date is it today? は「今日は何日ですか」という意味の定型表現。主語は**日付の it**。

(4) How is it going? は「調子はどう？」とたずねる定型表現。How's it going? と短縮形で使われることが多い。主語は**状況の it**。

(5) It has been ～ since...は「…以来～だ」という現在完了形の文の定型表現。主語は**時間の it**。

≪和訳≫

(1) 図書館に行くまでにどのくらい時間がかかりますか。

(2) あなたの家から駅まではどのくらいですか。

(3) 今日は何日ですか。 ―― 10 月 17 日です。

(4) おい，マイク！　調子はどうですか。

(5) 私たちが最後に一緒に歌ったのは久しぶりです。

Step 2

2 (1) イヌにとって 1 時間走り続けることは簡単です。

(2) なんて寒いのでしょう！

(3) 今日は何曜日ですか。

(4) 雪が 2 時間降っています。

(5) 学校までどれくらい時間がかかりますか。

≪解説≫

(1) 〈It is ... for A to 〜.〉は,「A にとって〜するのは…だ」という意味。文頭の It は形式主語で訳さない。to 不定詞以下の「1 時間走り続けることは」が主語になる。

(2) 〈How + 形容詞 / 副詞 + 主語 + 動詞!〉は感嘆文で,「なんて〜なんだ」と形容詞の状態を強調する表現。ここでは，とても寒い様子を表している。主語は**天気・気候の it**。

(3) What day is it 〜? は「〜は何曜日ですか」と曜日をたずねる定型表現。主語は**曜日の it**。

(4) 〈主語＋have / has been ＋ -ing 〜.〉は現在完了進行形で，過去から今までずっと続いている動作・状態を表す。for two hours は「2 時間」。主語は**天気・天候の it**。

(5) How long does it take to 〜? は「〜するのにどれくらい時間がかかりますか」という意味の定型表現。get to school は「学校に到着する」。主語は**時間の it**。

Step 3

3 (1) It is difficult to explain the reason.

(2) Go ahead, it is your turn.

(3) It has been raining since last night.

(4) It is fun to watch the children play in the park.

(5) I wish it would snow in July.

≪解説≫

(1) 「～することは…だ」なので，〈It is ... to ～.〉の語順にする。 explain は「説明する」という意味。

(2)「あなたの番です」は It is your turn.で定型表現。It's your turn.と短縮形で使われることが多い。主語は**状況の it**。

(3)〈主語＋have / has been ＋ -ing ～.〉は現在完了進行形で，過去から今までずっと続いている動作・状態を表す。「昨夜から」は since last night。主語は**天気・天候の it**。

(4) まず，「～することは楽しい」を It is fun to ～.で表す。次に，to 以下に「子供たちが公園で遊ぶのを見る」を続ける。〈watch＋人＋動詞の原形〉で，「人が～するのを見る」を表せるので，watch ＋ the children ＋ play in the park の語順になる。

(5)「～であればいいのに」は，現実とは異なる願望を表す〈仮定法〉で表す。〈I wish+主語+（助）動詞の過去形～.〉なので，(I wish) it would snow in July.の語順になる。主語は**天気・天候の it**。